

2024年12月23日

一般社団法人 電子情報技術産業協会  
事業推進部

## 「JEITA ナノエレクトロニクス標準化セミナー」 開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、当協会の活動に対しまして格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

ナノエレクトロニクスは、今日の社会で扱う情報量の急激な増加に伴って増大するエネルギー消費の抑制や、Society5.0の推進におけるIoT技術開発に欠かせないキーテクノロジーとして期待されています。

電子情報技術産業協会（JEITA）は、日本工業標準調査会からIEC（国際電気標準会議）TC113（Nanotechnology for Electrical Products and Systems）に関する国内審議業務を審議団体として受託し、国際標準化事業を推進しています。

今回は、当該分野の国際標準化活動について事例紹介させていただきますので、是非この機会にご参加頂き、各社のビジネスにお役立て頂ければ幸いです。

敬 具

記

日 時：2025年1月30日（木）13：30～16：35

場 所：東京ビッグサイト会議棟 6階 609会議室 <http://www.bigsight.jp/access/>

- 申込サイト：<https://www.jeita.or.jp/form/custom/393/form>
- 主 催：一般社団法人 電子情報技術産業協会／ナノエレクトロニクス標準化専門委員会
- 参 加 費：無料
- 参 加 定 員：60名（定員になり次第締め切ります）
- 申 込 方 法：上記申込サイトからお申し込み下さい。
- 申 込 期 限：2025年1月23日（木）
- 事 務 局：一般社団法人 電子情報技術産業協会 事業推進部（布川・澤田）  
E-mail [tsc4@jeita.or.jp](mailto:tsc4@jeita.or.jp)

以 上

## ■■プログラム■■

司会: 松本 貴士 JEITA ナノエレクトロニクス標準化専門委員会 委員長(東京エレクトロン(株))

13:30-13:40【開会挨拶】

栗山 信宏 産業技術総合研究所 標準化オフィサー (IEC/TC113 JPNC 委員長)

13:40-14:10「IEC/TC113 ナノエレクトロニクス国際標準化活動について」

秋永 広幸 氏 産業技術総合研究所 デバイス技術研究部門 総括研究主幹  
(IEC/TC113 WG7、WG13 Convenor)

概要: IEC/TC113 では、参加各国から、ナノメートル領域のエレクトロニクスに関する様々な国際標準が活発に提案されています。IoT・半導体関係分野のみならず、Green Transition を推進する産業分野にも広がる研究開発への好影響を期待できるだけでなく、市場創出の主導権を確保し、例えば、自社商品の優位性を確保するためにも使い勝手の良い TC です。TC113 に参画し、皆様の可能性を上げて頂きたい! その想いをお伝えする講演に致します。

14:10-14:40「ナノ・有機発電デバイス標準化Gの活動紹介」

都鳥 顕司 氏 有機系太陽電池技術研究組合 技術委員長・シニアリサーチチャー  
(ナノ・有機発電デバイス標準化 G 主査)

概要: 本講演では、JEITA のナノエレクトロニクス標準化専門委員会の下部グループとして活動する「ナノ・有機発電デバイス標準化 G」のスコープおよびその活動内容をご紹介します。同グループは、ナノ材料を用いた太陽電池や、ナノ材料を用いた熱発電素子、振動発電素子などのエネルギーハーベストデバイスに関する標準化活動を主に行っています。

(休憩 20 分)

15:00-15:30「国際標準化活動の提案から出版までの事例紹介」

野田 啓 氏 慶応義塾大学 教授 (IEC/TC113 JPNC 幹事)

概要: 2024 年 8 月に出版された IEC TS 62607-2-6:2024 「カーボンナノチューブ垂直 配向膜の熱拡散率測定」の技術仕様書に関連して、その内容、および規格提案から出版に至るまでの経緯についてお話しします。

15:30-16:00「分析評価における国際標準の活用」

竹田 正明 氏 (株) 東レリサーチセンター 材料物性研究部  
材料物性第 2 研究室 室長

概要: 標準化された試験法は当該分析手法の最も基礎となる内容であり、分析業務従事者は、その内容を熟知することで、精度の高い分析結果を提供することが重要です。また、試験法を熟知した上で、先端材料の登場や分析適用範囲拡大ニーズへの対応等、将来を見据え、新たな技術の創出を意識した取り組みも重要となります。本講演では、受託分析業務を展開している東レリサーチセンターにおける国際標準の活用について述べます。

16:00-16:30 「IEC と ISO のナノテク標準化連携」

小野 晃 氏 産業技術総合研究所（前 IEC/TC113 国際議長）

概要：IEC と ISO は 2000 年代半ばからナノテクノロジーの標準化を進めてきた。IEC/TC113 と ISO/TC229 のそれぞれのアプローチの特徴と課題を認識しつつ、世界的に調和したナノテク標準化のために用語と計測、材料規格の分野での連携の在り方を探ります。

16:30-16:35 【閉会】

松本 貴士 JEITA ナノエレクトロニクス標準化専門委員会 委員長  
（東京エレクトロン（株））

※ プログラムは変更になる場合がありますので、予めご了承下さい。

※ 公開できない内容も一部含まれるため、講演資料の配布は予定していませんので予め承知おき下さい